

第 7 次宮城県地域医療計画（小児医療）数値目標の達成状況

1 目標

指 標	現 況	2023 年度末	出 典
乳児死亡率（出生千対）	2.3 （全国 2.0）	2.0	H28 人口動態統計（厚生労働省）
小児人口 1 万人当たりの小児科医師数	10.0 （全国 10.7）	10.7	H28 医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
小児人口 1 千人当たりの小児救急電話相談の相談件数（準夜帯）	36.8	40.1	H27 年度 宮城県こども夜間安心コール事業報告（県保健福祉部）

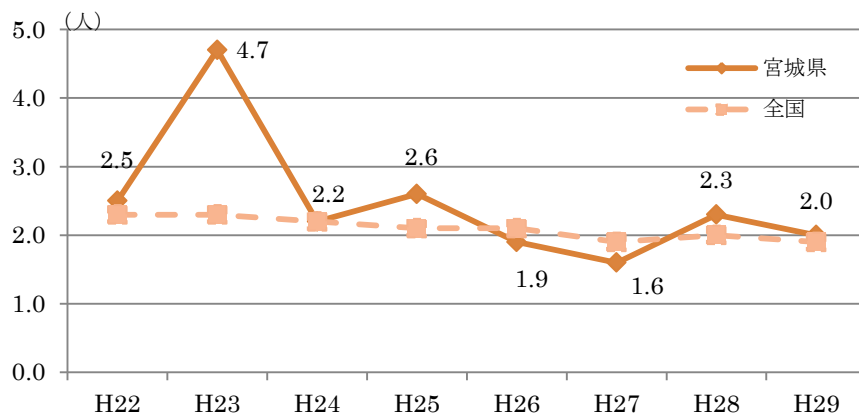
2 現況

(1) 乳児死亡率（出生千対）

出典：人口動態統計

指 標		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
乳児死亡率 （出生 1 千人当たり）	宮城県	2.5	4.7	2.2	2.6	1.9	1.6	2.3	2.0
	全国	2.3	2.3	2.2	2.1	2.1	1.9	2.0	1.9

$$\text{乳児死亡率（出生 1 千対）} = \text{乳児死亡数} / \text{出生数} \times 1,000$$

参考① 宮城県
出生数・乳児死亡数（人）

年	出生数	乳児死亡数
H26	18,069	35
H27	17,999	28
H28	17,347	40
H29	16,648	33

人口動態調査（厚生労働省）

参考② 乳児死亡率の全国順位（出生千対）

H28		H29	
香川県（1位）	1.1	長野県（1位）	1.1
新潟県（2位）	1.3	宮崎県（2位）	1.1
兵庫県（3位）	1.5	富山県（3位）	1.3
宮城県（36位）	2.3	宮城県（30位）	2.0
徳島県（45位）	3.0	岩手県（45位）	2.7
山形県（46位）	3.2	秋田県（46位）	3.3
奈良県（47位）	3.2	山口県（47位）	3.6

人口動態調査（厚生労働省）

参考③ 宮城県死因別死亡数（人）

死因	H28	H29
先天奇形、変形及び染色体異常	15	15
染色体異常、他に分類されないもの	6	6
周産期に発生した病態	14	7
上記以外	11	11
総 数	40	33

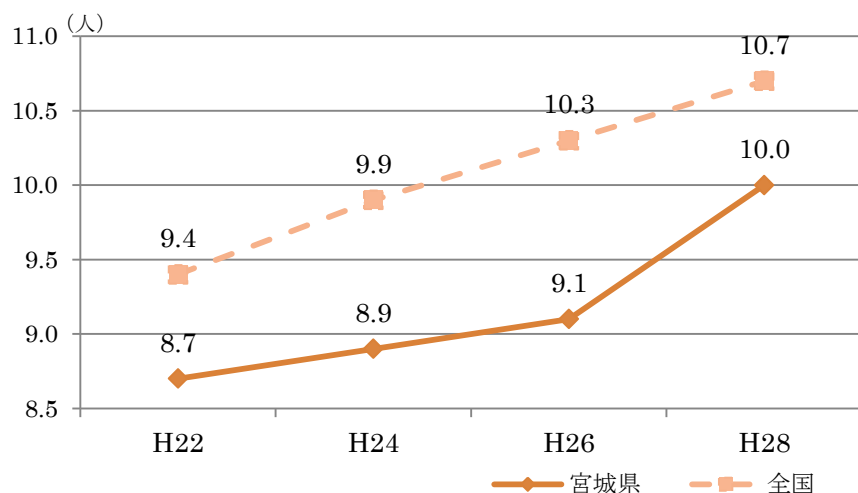
乳児死因簡単分類（ICD-10 平成 29 年適用）

(2) 小児人口1万人当たりの小児科医師数

出典：医師・歯科医師・薬剤師調査

指標		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
小児科医師数 (小児1万人当たり)	宮城県	8.7	-	8.9	-	9.1	-	10.0	-
	全国	9.4	-	9.9	-	10.3	-	10.7	-

小児科医師数(小児人口1万対) = 小児科医師数 / 小児人口 × 10,000



(3) 小児人口1千人あたりの小児救急電話相談の相談件数【準夜帯】

出典：宮城県子ども夜間安心コール事業報告(県保健福祉部)

指標		H27年度	H28年度	H29年度
小児救急電話相談の相談件数【準夜帯】 (小児人口1千人当たり)	宮城県	36.8件	36.1件	39.6件

※人口はそれぞれ H27 国勢調査, H28 推計人口(H28.10.1), H29 推計人口(H29.10.1)

小児救急電話相談の相談件数(小児人口1千対) = 相談件数【準夜帯】 / 小児人口 × 1,000

参考：小児救急電話相談の相談件数【準夜帯】

